

協力 67



伝道団体連絡協議会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室
Tel. 03-3291-5035
www.dendankyo.com

FRONT ESSAY

「黒雲は消え、 光が射し込むのか」



会長
姫井雅夫

昨年、プロテスタント宣教150周年ということで、各地で記念行事が開催された。ある牧師は、「150周年記念だと浮かれてはおれないだろう。150年もたっていないながら、クリスチャン人口は全人口の1%にも満たない。こんなことでお祝い騒ぎをして良いのか」と警鐘を鳴らした。確かに、ここ数年、受洗者数はそれ以前と比べて下降線をたどり続けている。受洗者数だけでなく、礼拝出席者数も下降線である。まさに日本のキリスト教界に黒雲が重くのしかかっている感じを受ける。果たしてこの黒雲は消え、光が差し込んでくるのだろうか。

「わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる」 創世 9:13

これは神がノアとその息子たちに語られたことばである。そして「生めよ、ふえよ、地に満ちよ」と仰せになった。ノア以前の人類は心に計ることがいつも悪いことで、悪が増大していたと記されている。黒雲である。そのような状況の中で神はノアに箱舟を作ることを命じた。そして実際の黒雲と大雨の後に、虹が出たことだろう。

150周年の記念の年を越えて、これから200周年に向けて進んでいこうとしている。教会は、教派教団の壁をなかなか壊せず、また越えられない。このことが黒雲を発生させているのだろうか。伝道団体は一般的に超教派である。でも明らかに、教会同様3本柱が立てられているようである。教派教団にとらわれずに、専門分野をさらに深く、広くし、使命に燃えて活動していくならば、きっと黒雲の中から光が射し込んで来るに違いないと思う。その意味で、新しい年の目標を「前進と拡大」とした。

前進。それは宣教・伝道の使命に心を燃やして果たしていこうとする姿勢をさす。拡大。それは仲間を増やすことである。まだ伝道団体連絡協議会に加盟していない多くの団体があることを知っている。それらの団体に仲間になっていただくよう要請していきたいと思う。より多くの、より広範囲の各種伝道団体が手を取りあつて前進していければと願っている。

黒雲は地面を潤す雨をもたらす。しかし蒔かれた種に光が必要だ。虹が出てきつつある。射し込む光によって一斉に芽が出てくるだろう。美しい花を咲かせ、多くの実をつけていくことだろう。日本のキリスト教界は明るい。主イエスの再臨は年々近づいてくる。愛する同胞の救いと教会形成のために、伝道団体も大いに「前進・拡大」していこう。よろしくご協力ください。

新年情報交換会 (SHARE VISION) お知らせ

プロテスタント宣教150周年の2009年を締めくくろうとしています。皆さんの所属する団体ではこの年に特別な企画をお持ちになりましたか。

伝道団体連絡協議会では、各団体を紹介するDVDと紹介チラシを作成しました。横浜パシフィコでもたれた会合で、配布しました。

次の200周年に向けて、新しい歩み始めるのが2010年です。そこで例年もたれている「情報交換会」を下記のように開催します。伝道団体連絡協議会に加盟しているお互いです。集まりましょう。仲間の意識をもっと深めたいと思います。情報を交換して、お互いに助け合ったり、支えあったり、協力しあったりしましょう。お互いが顔を合わせるだけで親密になれるものです。

*日時：2010年1月15日(金)
午後3時から5時まで

*会場：OCC 901号室

*内容：礼拝、情報交換、お汁粉

東京以外の地方からお出でになるのは大変だと思います。でも出来るだけ、上京して来てください。やむを得ず欠席される団体はちらしなど情報を交換できる物を、50部送ってください。

新年度の年会費(1万円)もご持参ください。

OCCの協力で、お汁粉を提供いたします。おいしいお汁粉をいただきながら、楽しく交わりの時を持ちたいと思っています。各団体から何人参加してください。お汁粉の関係で、前もって参加者数をお知らせください。



みんなで大いに盛り上げましょう。その勢いが2010年の諸活動に反映していくと嬉しいですね。

キリスト教界が沈んでいるとよく言われますが、伝道団体を通して新しい息吹を吹き込んでいきましょう。

参加申し込みをお待ちしています。

伝道団体連絡協議会の 年間スケジュール

伝協の機関紙「協力」は年3回発行しています。発行する月は1月、5月、9月です。内容に関してご意見のある方はお気軽に連絡ください。皆さんの企画や情報でより良いものにしていきたいと願っています。

役員会はほぼ毎月1回開かれています。役員は会長(姫井=総動員伝道)会計(辻岡=ちいさな命を守る会)、書記(池田克久=聖書協会)、研修(浅見鶴蔵=総動員伝道)、機関紙編集(役員会)、機関紙印刷(国井昌光=新生宣教団)、機関紙発送(鈴木優子=キリスト伝道会)。

1月 情報交換会

4月 イースターのつどいに協力

5月 総会

9月 研修会

今年のテーマは「前進と拡大」です。積極的な協力をもって、伝道団体が教会と共に大きく前進していきたいのです。停滞や後退ではなく、宣教の使命に燃えて、前進して行こうというわけです。拡大、これは仲間を増やそうということです。伝協が誕生した時は50ほどの団体が加盟していました。ところが経済的な課題や人材不足で解散した団体、さらにはJEAの協力会に入っているので伝協に加盟する必然性がないという判断から脱退する団体が出てきて、現在の加盟団体は30団体です。そこでさらに多くの団体や新しく誕生した団体にぜひ仲間に加わっていただくということです。NCC系やカリスマ系の団体はJEAの協力会には入れません。ですが、伝協は大いに歓迎です。ひとつでも多くの伝道団体が心を合わせて、日本と世界の宣教に当たることが出来ればと願っています。

新しく迎える2010年、何が起ころのでしょうか。主は日本に私たちを通してどのようなことをなさろうとしておられるのでしょうか。大いに期待して新年を迎えましょう。



プレイズ出版 [PRAISE PUBLICATIONS]

今から20年ほど前、「教会の印刷物は、世の中のものに比べてずいぶん見劣りがする。もっときれいなものを作りたい」という思いを抱いた一人の教会献身者が起こされ、教会に中古の業務用印刷機を購入したことからプレイズ出版の基が据えられました。印刷知識、経験などまったくない者が、まずは教会内の案内・ニュースなどを試行錯誤しながら印刷し始めました。

数人のスタッフが加えられてきた1990年、「印刷・出版を事業にしよう」という案が出され、「人の目を引く魅力的なチラシやトラクトを通して、一人でも多くの方が教会につながり、救いを得ていただきたい」という志をもって、プレイズ出版は事業として立ち上げられました。

初めの大きな挑戦は、伝道用トラクト「ブLESSING」の発行でした。両面カラーで印刷されたトラクトは、キリスト教界始まって以来のことであり、毎月10万枚以上の注文をいただくヒット商品となり、多くの教会に喜んでいただきました。ある教会からは「トラクトは、配布しても捨てられるものと思っていましたが、カラーのトラクトがこんなにも捨てる人が少ないことに驚きました」と、嬉しいお便りをいただきました。

次なる挑戦は、1992年のことでした。1993年11月に、甲子園球場を3日間借り切って「全日本リバイバル甲子園ミッション」が開催されることが決定され、全国に向けてのニュース、チラシ、ポスターなどの印刷物を手掛けることになったのです。

それは、私たちには思いもかけない大きな仕事でした。しかし、この大会の印刷物を手掛けるに当たって、主はその2年前からこの仕事に間に合うように訓練し、準備をさせていただきました。私たちには計画があったわけではありませんでしたが、主がすべてを導き、整えてくださっていたことを感じ、主の御名を崇めました。

あれから16年、いまではデザインから印刷・製本までのすべての行程をこなすことができるようになり、全国1500ほどの教会、また個人のお客さまから、チラシやトラクト、記念誌・本作成などのご注文をいただいています。

ここまで、イエスさまのために何かをしたいと集まった20数名のスタッフとともに、多くの方から助言をいただき、祈りに支えられここまで導かれてきましたが、これからも、全国の教会が地域に根ざし、多くの方の救いのために、プレイズ出版がお役に立てるように、主に喜ばれる働きをさせていただきたいと願っています。

プレイズ出版 代表 岡本 信弘



<http://www.praise-jp.com>

プレイズ出版本部

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel. 0536-23-6195 Fax. 0536-23-6699

関東事務所

〒101-0065 東京都千代田区西神田27-5 東海西神田403
Tel. 03-6272-6890 Fax. 03-6272-6891



●いのちのことば社

大好評、小さくてかるい…旧新約聖書(新改訳)バイブルmini(定価2,940円)、贈り物に…巨匠が描いた聖書(定価3,990円)、毎日が喜び、毎日が充実…月刊ディボーションガイド「manna マナ」(定価500円)が豊かに用いられますように。11月に信濃町旧本部ビルを慶応義塾大学に売却することが出来ました。お祈りを感謝いたします。引き続き、中野本社ビルのためにお祈りとご支援を宜しくお願い致します。

●お茶の水クリスチャンセンター

定期集会(フライデーナイト・賛美と聖書の集い・Sing for Joy!)の開催が守られ、主に用いられますように。外壁工事が事故無く進みますように。

●クリスチャン文書伝道団

一年で一番の繁忙期を迎えています、インフルエンザからも守られ、職員一同元気に働かせていただいております。来年も文書伝道を通して、諸教会にお仕えして参ります。

●国際ナビゲーター

2月に、日本の新たな働き人のリクルートと、キリスト者としてどう周囲に福音を伝えていくかを考える『ミッション・ジャパン』を、主がどうか用いてくださいますように。

●こころの友伝道全国連合会

「こころの友伝道」第57回全国大会のため

と き：2010年8月17日(火)～19日(水)

ところ：シーパル須磨(神戸市須磨区)

テーマ：「こころの友伝道を凡ての教会で」(仮題)

参加目標：120名

●新生宣教団

いつもお祈りいただきありがとうございます。

新生宣教団では中国への聖書配布の活動、ウガンダの子供たちへの福音文書配布の活動を中心に、世界各地へ送られる聖書の印刷を進めています。世界中でみことばを必要とする人々のために、また、その活動のためにお祈りください。

●総動員伝道

今年は総伝活動開始40周年にあたる。そこで原点(四国総動員伝道)に戻って将来を見つめていこうとしている。

*全四国クリスチャン修養会の祝福

*勿来教会周辺のトラクト配布伝道

*新教材の発行

●PBA・太平洋放送協会

ラジオ「世の光」、テレビ「ライフ・ライン」の番組を通し、教会に導かれる方が多くおこされますように。また、番組を支えている各地協力会、各地域教会の必要が満たされますように。

●小さいのちを守る会

・出産を控えている相談者が数人います。生まれてくるいのちが守られて、最善の環境で成長できるように。
・いのちと性の大切さを発信し続けられるように。

●日本国際飢餓対策機構

新しい年も、海外の飢餓・貧困に苦しむ方々の「からだの飢餓と心の飢餓」の回復に向けて世界各地での活動が進められますように、また、これを日本の教会の働きとして用いていただきたいと願っています。

●日本聖書協会

教会だけでなく、世間一般の人々にも親しみやすくなった新刊「バイブル・プラス」を通して、福音が広く、頒布されますように。

●B.F.P. Japan

イスラエル本部ではボランティアの激減によるスタッフ不足、また病気やけがなどの攻撃により、非常に困難な中を通っています。本部の守りのためにお祈りいただければ感謝です。

●アジアン・アクセス

ボブ・ローガン師を迎えた30周年記念の全国研修が、祝福の内に終了しました。研修生・修了生の諸教会での働きのために、また、全国の教会開拓ネットワークの働きのためにお祈り下さい。

『協力』67号

発行日：2009年12月21日

発行所：伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室

TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 www.dendankyo.com info@dendankyo.com

発行者：姫井雅夫

印刷：新生宣教団(1,000部)